

平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	7	担当部課名称	財務部用地管財課
事務事業名	庁舎維持管理業務		
見直しのタイトル	庁舎総合管理委託について		
添付資料 有無	無		

1 現状における課題

- ・現在、本庁舎、分庁舎の委託は委託業者と契約を一括で行い、従来の複数本の委託を1本にまとめたものである。平成31年度の委託契約に向けた課題として、仕様書にない業務の振り分けが存在する。
たとえば、修繕など保守点検から発生する修繕は、委託業者が修理業者を派遣し市が支払うが、通常の緊急的な修繕は、市が発注するなど、その時々で対応が異なることがある。
平成28年度の契約が初めての総合管理委託契約だったことから、実際の委託に際しての課題が出てきている。

2 業務改善の趣旨及び具体的内容

- ・平成31年の市庁舎総合管理委託に向けて、仕様書の検討を行うなど見直しを行う必要がある。
- ・現在の委託業者へのヒアリングを行い、管理委託を行っていくことでの課題点などの洗い出しを行う。
- ・契約方法については、総合評価方式を含めた様々な方法を検討していく。

3 改善により期待できる効果

- ・現在の課題等を盛り込んだ仕様書で平成31年度契約を行うことで、より品質の高い保守管理委託を行うことが出来る。
- ・業務を精査していく中で仕様書で委託で行えるものは委託に盛り込むことで明確に行うことが決まり、職員の負担も減らすことが出来る。

4 実施スケジュール（概要）

6月から8月	仕様書の見直し、業者ヒアリング
10月～11月	次年度予算への反映
12月～1月	仕様書作成
2月	入札準備
4月	委託の開始

5 実施結果の振り返り